貸 借 対 照 表 (2024年3月31日現在)

アイナックフットボールクラブ株式会社

(単位:円)

科目	金 額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	218,413,194	流動負債	337,531,671
現金及び預金	26,520,875	買掛金	12,021,424
売掛金	1,637,494	短期借入金	30,000,000
製品	13,245,778	未払金	289,273,900
短期貸付金	159,345,639	未払法人税等	15,300
未収入金	5,353,060	預り金	3,528,147
仮払金	511,528	未払消費税等	2,692,900
立替金	4,710,816		
前払費用	3,495,289		
未収消費税等	3,592,715		
固定資産	88,166,836	固定負債	8,982,137
有形固定資産	70,075,269	資産除去債務	7,341,780
建物	65,436,375	繰延税金負債	1,640,357
建物附属設備	12,295,730		
構築物	1,621,915		
車両運搬具	3,166,037		
工具器具備品	11,348,200	負債合計	346,513,808
減価償却累計額	△ 23,792,988	(純資産の部)	
		株主資本	△ 39,933,778
		資本金	50,000,000
		資本剰余金	41,000
		資本準備金	41,000
投資その他の資産	18,091,567	利益剰余金	△ 89,974,778
差入保証金	1,187,800	その他利益剰余金	△ 89,974,778
長期前払費用	16,903,767	繰越利益剰余金	△ 89,974,778
		(うち当期純利益)	△ 48,618,033
繰延資産	0	純資産合計	△ 39,933,778
資産合計	306,580,030	負債・純資産合計	306,580,030

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)資産の評価基準及び評価方法

①有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 (賞却原価法(定額法) 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

市場価格のない株式等 移動平均法による原価法

②デリバティブ取引の評価基準及び評価方法 時価法

③棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品総平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

原材料 移動平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

貯蔵品 最終仕入法による原価法

(2)固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産(リース資産を除く)

主として定率法(ただし1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については 定額法)によっております。

②無形固定資産(リース資産を除く)

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

(3)引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、 回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 なお、退職給付債務は、期末自己都合要支給額に基づき計算しております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1)発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度	当事業年度	当事業年度	当事業年度末
	期首株式数(株)	増加株式数(株)	減少株式数(株)	株式数(株)
普通株式	3,717	_	_	3,717

(2)剰余金の配当に関する事項

①配当金支払額 該当事項はありません。

②基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

該当事項はありません。